

令和五年度 個別学力試験問題

(後期日程)

小論文問題

(一二〇分)

人文学類

注意

- 一、指示があるまで問題用紙を開かないこと。
- 二、解答は設問ごとに別々の用紙を用いること。
- 三、解答用紙の上部の空欄に、設問の番号を書くこと。
- 四、解答用紙と下書き用紙は、はじめに切り離すこと。
- 五、解答は横書きで記入すること。

問題文は次のページからはじまります。

以下の文章（「『知ってるつもり』をなぜ問題にするのか」の第3節の一部）を読んで、次の設問に答えなさい。

（問1） 「知ってるつもり」について、本文を適切に引用しながら説明した上で、人文学的な具体例を提示して論じなさい。引用箇所は「」でくくり、下線を付すこと。（八百字以内）

（問2） 「わからない」状態の利点について、あなたが専攻しようとしている学問分野と関連づけて論じなさい。（八百字以内）

（この部分は、著作権の都合上、公開できません）

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(西林克彦『知ってるつもり 「問題発見力」を高める「知識システム」の
作り方』より)